



小学生の部

10

どにあります
やる氣スイッチ
見つからない
母

男 母 おかあさん よりそいみまもり
ばかりばか 小学3年 女 あたりまえ
あなたが一番 好きだから

ばあちゃんの
煙はいつも
遊園地

家族はね、あたかいもの
すてきだね



中学生の部

高橋 1年 女	誰にでも 感謝の気持ちを 忘れずに	父	背が伸びた!! 今やる感じ	成長期	背と共に 伸びて欲しいな 学力も	母
---------	-------------------------	---	------------------	-----	------------------------	---

母 母さんの
体型 L
かなわない
高校1年 里

お母さん
信じてくれて
ありがとう。
高校1年 女

安心です。
こまめに連絡
いちいちそ

母 態度 L
ココロ SS 服は M

親代わり 感謝して よ 心から	高校2年	兄さんは 力になるよ いつまでも 義兄	もう少し あい手してくれ 父さんに 父	それは無理 これが本当の 父離れ	高校3年
-----------------------	------	------------------------------	------------------------------	------------------------	------

女	布団に入つてい 受験生
女	氣が付けば 布団に魔物が 住みついた!!
母	退治して
お父さん	布団に魔物が
痩せることを	住みついた!!
考えよ	中学校3年
高校3年	中学3年
気をつける	中学3年
そう言つお前も	中学3年
そつとお前も	中学3年
メタボ予備	中学3年
父	中学3年

父さんとテニスするの 至福の時	男	女
感(せ)無量	中学3年	父
ビールが進む 至福の夜	高校3年	母

年女 年男 が

			夏休み 親子の絆 川柳だ 母
願う夜	中学2年 男	宿題いっぱい 川柳から	中学2年 女
満天星	中学2年 男	夏夜空 輝き放つ 流星群	中学2年 女
テストの満点	中学2年 男	母よりも 大きくなつたね	中学2年 男
期待して	中学2年 男	背も態度も まだまだこれから	絶対と 付けた言葉 すぐ忘れ 母
中学2年 女	中学2年 男	背も態度も まだまだこれから	忘れない これから絶対 忘れない 母

暑い中	中学1年 女
仕事頑張る	母美し
汗まみれ	母
子どもの笑顔	励みかな
卒業させてよ	いいかげん
子供時代	卒業させてよ
合格県	いいかげん
中学2年	卒業させてよ
里	卒業させてよ
まだまだ届かぬ	いいかげん
大人時代	卒業させてよ
母	いいかげん

母	今はへどもせ 今日の出来事 しゃべらへか そうしようつ 知らんわからん 無にして	父	中学校一年生 いつも空振り 三四回
			今度こそ 毎日素振り 二百本

女	男
しんせんな 野菜をいつも	ありがどり
孫達の	中学1年
篠顔がプラスの	中学生
調味料	中学生
祖母	中学生
もつ少し 会話じょゆ	中学生
我が息子	中学生
もつ少し 口数減らして	中学生
お母さん	中学生
中学3年	中学生

男	母は見た いるあなた	この夏は 宿題ばかりに あけくれる	面とるたびに 一歩ずつ	強くなれ	仲間と共に 部活動
女	中学3年	母	母	中学生	流す汗

年男年女

			お母さん すばやく飯 ありがとう
	宿題と どわらが早いか 競争ね	小学5年 男	お父さん いつもバリカン 上手だね。
母	すまばあちゃん なんでも知つて すごいよね	小学5年 男	それはすさ 君の年だけ けいこした。
	ほめられて うれしやしわも 笑つてる	父	手もださず 口もださずに みていてね
祖母	小学5年 女	小学5年 男	がまんする あなたのせいちょっと みたいから

An illustration of a white school bus with large, stylized Japanese characters on its side. The characters read "中学生の部" (Chūgakusei noBu), which translates to "Junior High School Student Department". The bus has a smiling face at the front and a window showing a person's face.

父	本番 目標がかけ 光る汗
母	父母の 声援ひき
小学6年	力湧く
母	少しづつ 返す言葉も なまいきに
母	はじめから かける言葉は けんか腰

父	父の手は がんばる君を なだるため	宿題に 父の手借りた ダメだよね	夏の夜に 我が子に贈る プレゼント	益祭り 父の上げる花 きれいだな
父	父の手は がんばる君を なだるため	宿題に 父の手借りた ダメだよね	夏の夜に 我が子に贈る プレゼント	益祭り 父の上げる花 きれいだな
父	父の手は がんばる君を なだるため	宿題に 父の手借りた ダメだよね	夏の夜に 我が子に贈る プレゼント	益祭り 父の上げる花 きれいだな
父	父の手は がんばる君を なだるため	宿題に 父の手借りた ダメだよね	夏の夜に 我が子に贈る プレゼント	益祭り 父の上げる花 きれいだな

化火
男
年

平成26年度
家族川柳
入選作品

家族がね
わらうと横が
やつてくる

小学4年 女

お母さん
最近シンガ
ふえてない?

母 分は
あなたが笑わ
笑いジワ

小学4年 女

やが娘
わらうと季が
やつてくる

いいことにあつた。
やべえスイッチ
見つからない
母 みつけやん
ぼくにもどりだか
わからぬ
小学3年 夏休み
十日位で
いいんじやね?
父 なんだよー。
十日いや
思い出作れない!

おなかあさん	よりそいみまもじ
ぽつかばか	小学3年
あなたが一番	あたりまえ
好きだから	あなたがから
母	じいちゃんの
	心の「もる
野菜かな	孫のまつ
小学4年	このひどいとで
腰が伸び	腰が伸び

女	女
遊園地	ばあやんの 煙はいつも いつきても はしゃぐ姿に 疲れどぶ
小学3年	氣持ちいい 私のマクラ 母の腹
祖母	小学4年
この三段腹	誇りです 貴方を産んだ おなか

牛 女		年 男
家族はね あたたかいね すてきだね	小字	これからは さめないよ がんばるね

四
年
女



平成26年度

小学生の部

家族川柳 準入選作品



- ・お母さん いつからやるの ダイエット 小学3年男 → お願ひよ お腹をさすり 言わないで 母
- ・石川の イヌワシみたいになれるかな 小学3年男 → だれよりも 大空高く とんでいい 母
- ・お父さん おこってはだめ だめだめよ 小学3年女 → やくそくを まもれなくちや だめだめよ 父
- ・厳しさの 裏を返せば 親心 父 → でもこわい おこるとこわい おとうさん 小学3年男
- ・いつまでも そばにいたいよ おかあさん 小学3年男 → ありがとう 六年後にも 聞きたいな 母
- ・お父さんにも あつらいいなあ 夏休み 父 → お父さんにも あつらいいのに 宿題が 小学3年男
- ・お母さんいつもおりようり おいしいね 小学3年女 → ありがとう 愛情たっぷり かくし味 母
- ・おかあさん いもうとだけに やさしいの？ 小学4年男 → だきしめたい 心の奥に かくした想い 母
- ・同じこと 何度も何度も 言わせない！ 母 → 同じこと たくさん聞いて 身につく！ 小学4年女
- ・お母さん いつもあいじょう ありがとう 小学4年女 → おねだりの スキンシップが たまらない 母
- ・家の事 全てカンペキ すごいよね 小学4年女 → なんとかな 家族のためなら がんばれる 母
- ・お父さん ビールばっかり のまないで 小学4年女 → よるごはん みんなのえがおで のみすぎる 父
- ・夏休み 自由な時間 どうすぐす 小学4年女 → すぐ終わる 母のあせりに 気づいてよ 母
- ・夏休み ぜつたい母を こまらせない 小学4年男 → その気持ち 最後の日まで 忘れずに 母
- ・はやくねろ ねたふりしながら ゲームする 小学5年女 → へたくそね 電源ランプ みえてるし 母
- ・ばあちゃんの 部屋はいつでも 楽しいな 小学5年男 → これからも げんきなかおを みせにきて 祖母
- ・お母さん 毎日おいしい 夜ごはん 小学5年男 → 夜ごはん おいしいひみつは みんなのえがお 母
- ・夏休み スマホがあつて いそがしい 小学5年男 → スマホほど べんきょうすれば ゆうとうせい 祖父
- ・テニスすき 勉強よりも 練習だ 小学5年女 → バカいうな！ 文武両道 これ基本 父
- ・その言い方 母さんそっくり 父なげく 小学5年女 → 娘見て 夫に冷たい 自分に気づく 母
- ・お母さん いつもけいたい 使いすぎ 小学5年男 → 使いすぎ あなたのゲームと 同じです 母
- ・夏休み まつ黒背中 みずぎ後 母 → 気がつけば 母とは反対 オセロかな 小学6年女
- ・ゆるしてね 寝ぞうがわるい 私でも 小学6年女 → けられても 孫と寝られる 嬉しい日 祖母
- ・ただいまの いつもの声に ホッとする 母 → おかえりと 笑顔で出むかえ ホッとする 小学6年女
- ・しあい中 かんとく声より 父の声 小学6年男 → 誰よりも 熱くなってる 親の声 父
- ・お母さん もうちょっとだけ ねかせてよ 小学6年男 → なるほどね 寝る子は育つ 縦横に 母
- ・頑張り屋 母も頭が さがります 母 → 負けれない そんな思いも 母ゆずり 小学6年女
- ・お母さん いつもうるさい だまつて 小学6年男 → いいのかな？ 静かな母は 不気味だよ 母

羽曳市教育委員会と羽曳市家庭教育推進協議会、羽曳市少年育成センターでは、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句（初句）」とそれに返事を返す「親の句（返句）」を一组とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季語などを入れる制約はありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさんの応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひご一読ください。

【応募人数】小学生 638人、中学生 479人、高校生 289人（計）1,406人

【入選人数】各学年 5人（高校生については、2~4年生の合司）（計）44人

【準入選人数】各学年 2~7人（高校生については、2~4年生の合司）（計）50人

中学生の部

- ・また今度 陸上教えて お父さん 中学1年女 → よしやるぞ やる気と努力で 実を結べ 父
- ・ありがとう 顔見て言うのは てれくさい 中学1年女 → ありがとう 知ってうれしい その気持ち 母
- ・そっけない 返事に感じる 成長かな 母 → しばらくは 心の成長 見守って 中学1年男
- ・なつばでは おいしいごはんで かいしようだ 中学1年女 → 夏野菜 色々変身 うまくなれ 母
- ・おかしいな この前よりも 目線たかい 父 → もういいわ さすがに父さん 抜きたくない 中学1年女
- ・「美味しいね」 ばあちゃんの料理は 最高だ 中学2年女 → のせられて 作り続けて 十四年 祖母
- ・ヒマな時 じいちゃんの肩 揉んだげて 母 → 言われねば できないことが 我が懼み 中学2年男
- ・ユニホーム 汚すといつも ほめられる 中学2年男 → 泥だらけ 笑みがこぼれる 頬もしい 母
- ・お母さん 上から目線で ごめんなさい 中学2年男 → 我が息子 いつのまにやら 見上げてた 母
- ・ころころと 機嫌が変わる お年頃 母 → しょうがない そこは許して お母さん 中学2年女
- ・いつのまに 目線が同じ 母さんと 中学3年女 → 身長は 越せても体重 越せないぞ 母
- ・こっそりと 手を伸ばしたる 菓子袋 母 → 「やめとけば？」 その一口が デブの元 中学3年女
- ・親離れ ちょっとさびしい 母心 母 → 話そうと してるがなぜか 照れくさい 中学3年男
- ・かっこいい 素直に言える ありがとう 中学3年女 → そのとおり！LINE・メールじゃ 伝わらない！ 父
- ・あと少し 夢に向かって 走りぬけ 母 → やってやる あの日誓った 夢のため 中学3年男

高校生の部

- ・寝不足だ もっと寝かせて あと十分 高校1年女 → スマートフォン 母に預けて 寝ねばどう？ 母
- ・お母さん 課題の山だ ヘルプミー 高校1年女 → その山を 一緒に越えよう コツコツとネ 母
- ・今年こそ 親孝行を 始めます 高校1年男 → あなたさえ 元気でいれば 親孝行 母
- ・ありがとう 普段の感謝を 伝えます 高校1年女 → こちらこそ うまれてくれて ありがとう 母
- ・お父さん いつもお迎え ありがとう 高校1年女 → いつからか オレは娘の タクシーだ 父
- ・あきらめず いろんな壁を のりこえる 高校2年男 → がんばれば のりこえられない 壁はない 母
- ・ヒートテック 着てても寒いと 言う息子 母 → ミートテック 付けてる母には わかるまい 高校2年男



発行 羽曳市教育委員会
羽曳市家庭教育推進協議会
羽曳市少年育成センター

